

## 週報①

### 広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況

検出菌 ウイルス	2025年												2026年			
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 ~1日	3月 ~8日
カンピロバクター	18	14	38	22	23	36	38	43	27	27	24	18	22	26	7	6
病原性大腸菌	23	107	90	91	71	93	78	97	83	48	44	52	51	47	8	10
腸管出血性大腸菌	0	0	1	0	2	3	3	2	0	1	0	0	2	0	0	0
サルモネラ	1	3	8	3	6	11	12	11	11	1	0	0	0	0	0	0
黄色ブドウ球菌 MSSA	14	15	6	8	9	16	8	28	10	20	7	12	17	11	2	1
黄色ブドウ球菌 MRSA	9	9	14	13	9	11	5	16	10	10	4	13	11	7	5	5
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
その他	0	3	2	1	1	1	2	2	2	1	0	0	0	1	0	1*
ロタウイルス	2	8	9	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	1	3	4	4	2	1	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0
ノロウイルス	0	11	37	10	6	2	2	0	3	0	0	1	8	8	3	3

\*その他は、エルシニアでした。

## 週報②

### 広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和8年第10週(3月2日~3月8日)

#### 2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	7	結核	7	1	1			4		1
三類	0	発生なし	0							
四類	2	レジオネラ症	2	1				1		
五類	13	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	1						
		急性脳炎	1				1			
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1							1
		侵襲性肺炎球菌感染症	2					1		1
		梅毒	4					2		2
		百日咳	4					2		2

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市  
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町

西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町  
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

■コメント

1 インフルエンザ

定点当たり16.74人の報告がありました。減少傾向ですが、多い状況が続いており、注意が必要です。また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は20件の報告がありました。引き続き、手洗い、咳エチケット、適度な湿度の保持、換気などの感染予防対策を徹底しましょう。

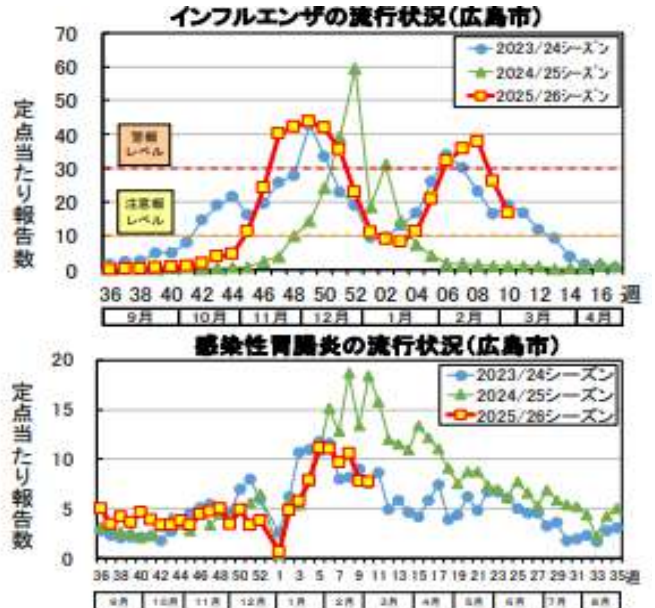
迅速診断キット検査結果(市内2か所の協力医療機関による)  
 第10週 A型:2人、B型:71人

2 感染性胃腸炎

定点当たり7.76人と、多い状況が続いています。こまめな手洗い、便・吐物の適切な処理など、感染予防対策を徹底しましょう。

3 RSウイルス感染症

定点当たり0.52人の報告がありました。令和8年(2026年)4月から、妊娠中の方を対象に、母子免疫ワクチンの定期接種開始が予定されています。



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	急増減							
												急増減	増減	微増減					
ARI	急性呼吸器感染症(ARI)	1914	56.29		⇒	小児科	突発性発しん	3	0.14	0.21		前週と比較しておおむね 1:2以上の増減							
	インフルエンザ	569	16.74	6.48	⇓		ヘルパンギーナ	-	-	0.01			前週と比較しておおむね 1:1.5~2の増減						
	新型コロナウイルス(COVID-19)	21	0.62		⇓		流行性耳下腺炎	1	0.05	0.02				前週と比較しておおむね 1:1.1~1.5の増減					
小児科	RSウイルス感染症	11	0.52	0.42		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03		ほとんど増減なし							
	咽頭結膜熱	5	0.24	0.28			流行性角結膜炎	3	0.38	0.60									
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	1.67	1.38	⇓	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-									
	感染性胃腸炎	163	7.76	8.06	⇒		無菌性髄膜炎	-	-	-									
	水痘	7	0.33	0.04			マイコプラズマ肺炎	4	0.67	0.13									
	手足口病	-	-	0.16			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-									
	伝染性紅斑	1	0.05	0.06			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.17	0.17									
<p>報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。</p> <table border="1"> <tr> <td>急性呼吸器感染症(ARI) 定点数(内科・小児科)</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>小児科 定点数</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>眼科 定点数</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>基幹 定点数</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)</p>												急性呼吸器感染症(ARI) 定点数(内科・小児科)	34	小児科 定点数	21	眼科 定点数	8	基幹 定点数	6
急性呼吸器感染症(ARI) 定点数(内科・小児科)	34																		
小児科 定点数	21																		
眼科 定点数	8																		
基幹 定点数	6																		

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	24	70歳代・2人、80歳代・市外・1人、90歳代・1人
4	レジオネラ症	1	2	80歳代・市外
5	急性脳炎	1	3	10歳未満
5	侵袭性肺炎球菌感染症	1	6	70歳代
5	梅毒	2	16	10歳代、50歳代
5	百日咳	2	16	40歳代、70歳代